

小學新讀本

笠間益三編輯

卷三

館編或會育教本日大			
一	二	三	四
八册	七號	二架	五函

200  
554

K120.8  
3a  
3

K120.8

3a

3

笠間益三編輯

版權所有  
小學  
新讀本

東京 杉本氏藏版

小學新讀本卷之三

笠間益三編輯

第一課

兄と弟ハかの地へゆき 姉  
と妹ハ木の所へまゐる○昨

兄弟姉妹所

居都今里古客今朝昨日

日はゆく人をおくり 今朝  
ハまたる客我むかふ○古は  
さびしき里ふをみ 今ハに  
まよおぬる都に居る○兄を  
志むらくせむまり 弟ハや

かてかへる登一○いまぶか  
此所へとしかげ ほせかく  
未の所へいたらん○姉もつ  
つがなく 妹もすこやかな  
り

第二課

實 柿 蜜柑 桃

うめ此花とも、此實○くり  
此いかと柿のーぶ○すえ、  
と柿とハ何かく びもや蜜  
柑ハまなり○桃の實ハ何お

ハひ阿まく  
梅の花ハかを  
りと志○びハ  
の花ハ冬ひら  
ま ざく詠の



秋 甘 又 有

實ハ秋ト由ク走○くづをの  
ハ甘きを何リ 又すきも此  
も有るなり

第三課

湊小何まよ此船とまきり○

湊 船 島 鳥 牛 柳 草 小 魚 兒



島小おほくの鳥  
あつむれり○牛  
ハ柳のかげに草  
をくひ 小兒ハ  
川北きーに魚を

高雪深海

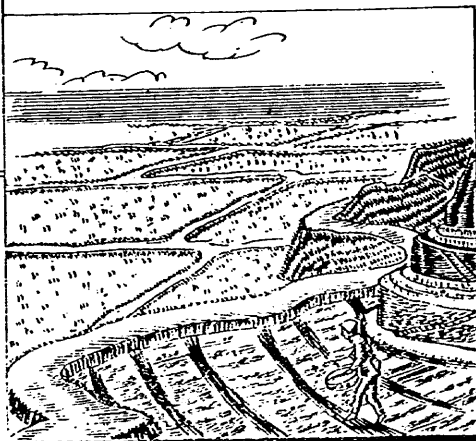
つるをきり○高きみねハ春  
 も雪とけじ 深きたにふハ  
 ひでりふも水阿り○下ーづ  
 くの水を阿つままで川をか  
 す○川の水ハ勢ゝぎて海ふ

田麥畑稻糯粳

いる

第四課

いねハ田ふうゑ  
 麥は畑ふまく○  
 稻に糯と粳との



大麥 小麥 大豆 中豆 米 午莠

わかちあり 麥小大麥と小  
麥と阿里○豆にハ大豆小豆  
さ、げな<sup>ぎ</sup>あり○豆はみか  
きやの中ふみれり 米麥ハ  
ほのさきふみのる○午莠大

大根 藥種 蕪 芋 慈姑 穀物 野菜



根、胡蘿蔔ハながく 蕪芋、慈  
姑ハまろー○米、  
麥、豆のたぐひを  
穀物といひ 大  
根、午莠芋のたぐ

ひを野菜といふ

第五課

茶 桑 楮 二義 根

茶や桑ハはをつみ 楮や三  
義ハかはをむぐ○冬づハ根  
をせり 冬トハ實をじる○

葉 皮 紙 葛 葛粉



桑の葉ふてかひ  
木をかひ 楮や  
三文紙皮ふて紙  
をすく○葛のね  
より葛粉をせり



蠟 板 桐 蟲 且

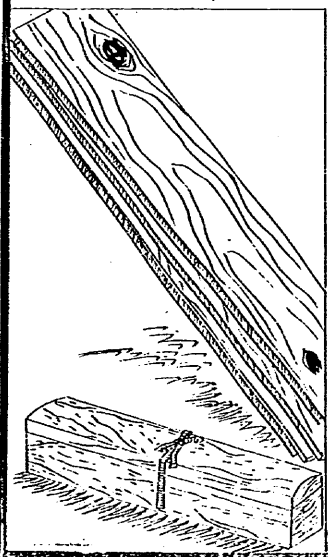
蠟の實より蠟を志ほる○

松の板ハねむくしてたをく

又みづけふたへそたも去

よー○桐のは

ふハかるく志



て蟲つらび 且しめりけを

せくるふと縁し

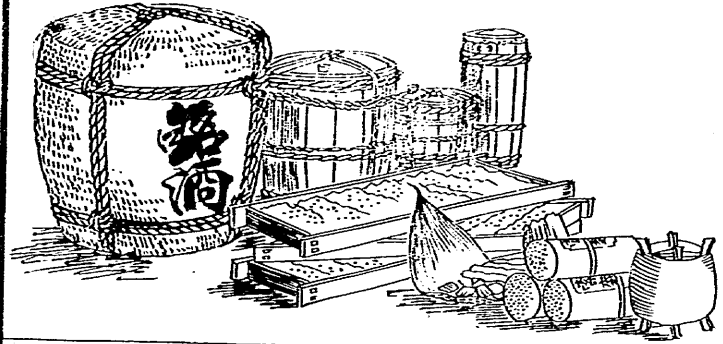
第六課

なしね或ハ山茶の實より油

を坐り 生糸ハ蚕の繭を

或 山茶 油 生糸 蚕

飴 索麵 粉 塩 製



りどる○飴ハ糯米  
ともやふてつく  
り 索麵は小麥の  
粉小油と塩とをま  
トへて製する○米

麴 酒 味噌 醬油 以 造

むして麴をねか志 むし  
る米小麴と水とをあはせて  
酒戎かえは○味噌醬油と豆  
と麥と麴を以て造る

第七課

童子 立 朝 入 出 四 方 北 南 西 東

東西南北を四方といふ○日  
の出る方ハ東ふして 日北  
入る方ハ西なり○ふくに朝  
日ふむひひて立てる童子何  
り○筆残をてる方ハ南ふて

知 時 夜 昼

本をてる方  
ハ北かり○日は  
昼をてらし 月  
は夜をてらぬ○  
日の阿る阿ひぶ

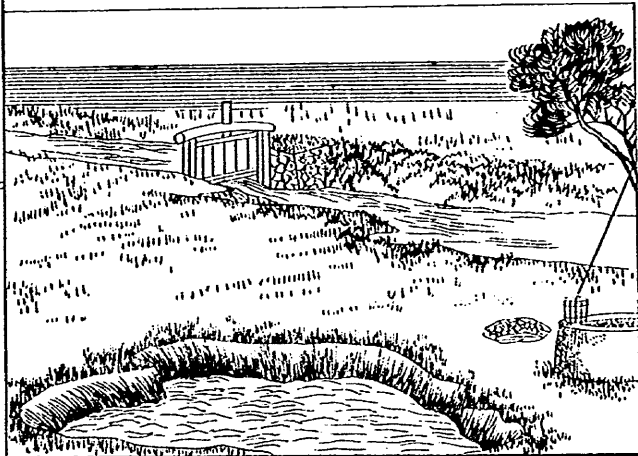


を晝といひ 日北入りたる  
 のちを夜といふ ○冬らき時  
 ハ夜なる處と我 知り 阿か  
 るま時ハ晝なるとをを定る

第八課

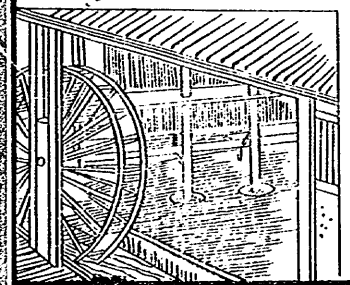
池 淺 深 河 流 溜 池 用 釣 瓶

池ハ淺く井ハ深く河ハ流る  
 ○溜池の水は乃  
 びを用ひてむき  
 井の水をくむ  
 小も釣瓶をーか



堰 溝 堀 其 勢 力 水 車 自 工 風

け 河の水は堰をまづき溝  
 を掘りてせゝぐ○流るゝ水  
 ハ夜昼やほす 其勢をかき  
 ば人れ力ををぶく○  
 水車ハ人の力によら



ず水をうけて自らめぐる○  
 されどもおれを 工風せーハ  
 人のち直なり

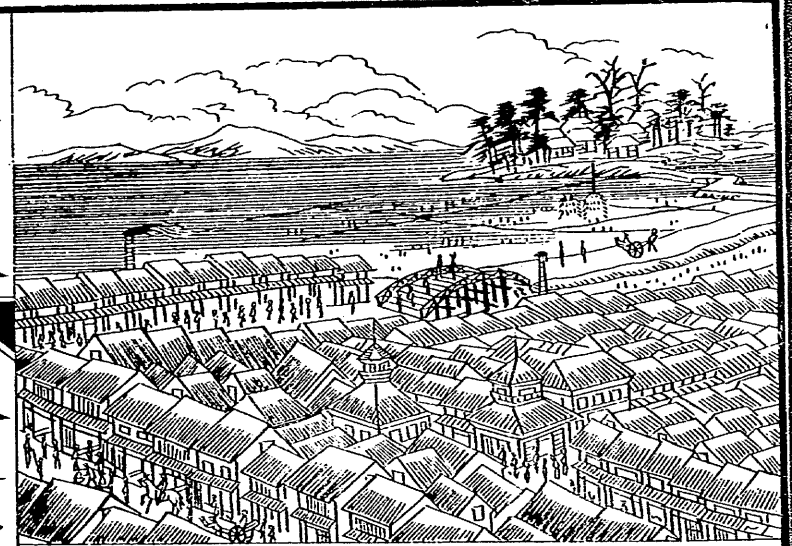
第九課

かの遠き村ハ家をもくなく

遠村家少近町多二階平屋

人も少し○木の近き町ハ人  
家もたなまぶ多し○家は  
二階つくりも有り平屋もあ  
る○町此家はおほくは屋根  
板又ハ瓦小てふま 村の家

屋根板 瓦 茅 藁 葺 在



はたも小茅或  
ハ藁を以て葺  
く○町の多ま  
と木飯を都ど  
とかへ 村此

鄙 農 業 商 賣 工 藝 都 鄙 之 勤 者

在る所を鄙せとなふ○村の  
人ハ農業或はと然 町の人  
ハ商賣をいせなむ○工藝は  
都鄙のわかちなく之を勤む  
○大よふても人たる者は各

各 職 業

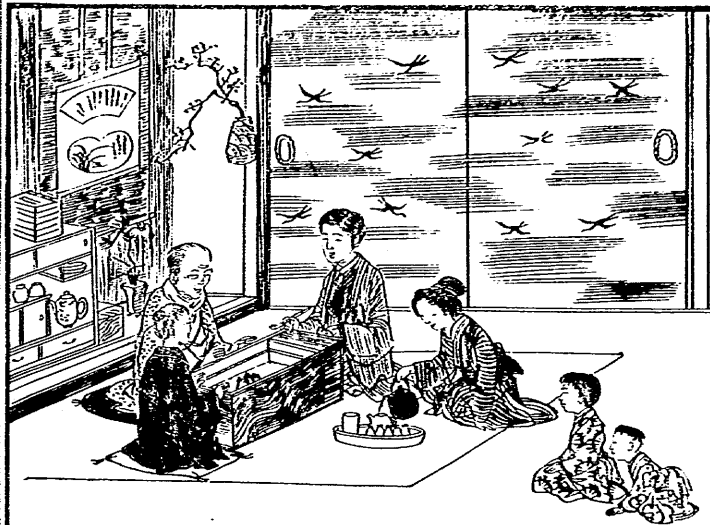
父 祖 父 母 祖 母

職業を勤めはむ

第十課

おやの父を祖父といひ お  
やの母を祖母といふ○をち  
ハおやの兄弟ふて然むハお

親 子 共 真 樂 親 睦 家 基  
族



學新講

卷之三

鹽坊齋

やの姉妹なり

○親は子をい

つ々しみ子ハ

親をうやまふ

○兄は弟をい

たも兄弟は兄ふ志々がふ○

父母共ふ形がふへ、兄弟つゝ

がふまは真の樂かり○親族

の睦まときは家此をかゝる

基なり



第十一課

我邦 今 太平 治 波 此圖 戸

我邦ハ今は太平ふしてよく  
治まれ里山も一づかふ海  
もたふやうふして波風た  
づ都と鄙と家家ふ死はひ

國旗 紀元節 天長節 同 家業 休 祝 奉

人人た此しむ  
○此圖をみよ  
戸と小國旗  
をかげり  
紀元節なら



バ天長節ならん 六の日  
はいはくはもても 同トく家  
業成 休みて、祝ひ奉る所里

第十二課

青黄赤白黒赤を五色とい

青 黄 赤 白 黒 五色 山吹 鴉



ふ○山吹の花を  
黄ふしてはれ葉  
ハ青ー○鴉ハ黒  
まゝと墨のぶとく  
さぎハ白まゝと

朱 彼此 色 生 淡黑 紺色



雪ふにたり○ざくろの花の  
赤きこと朱又ハ魚にふ同ト

○五色を彼此まじ  
ふせばをぬぐ此色  
生ず○青と赤と

をふトふせば紫をかま 紫  
ふ淡黒を阿まをれハ紺色  
なるべし

第十三課

手習ヲナシテ文字ヲカク下

手習

文字

覺

算盤

石筆

石板

鉛筆

ヲ覺工算盤ヲ習ヒテ物ヲ

カゾフルトヲ知ル○石筆ヲ

以テ石板ニ字又ハ画ヲカキ

紙ニウツスニハ筆アルヒ

ハ鉛筆ヲモチウ○コノホカ

學校

器具

机

腰掛

塗板

類

丁寧

取

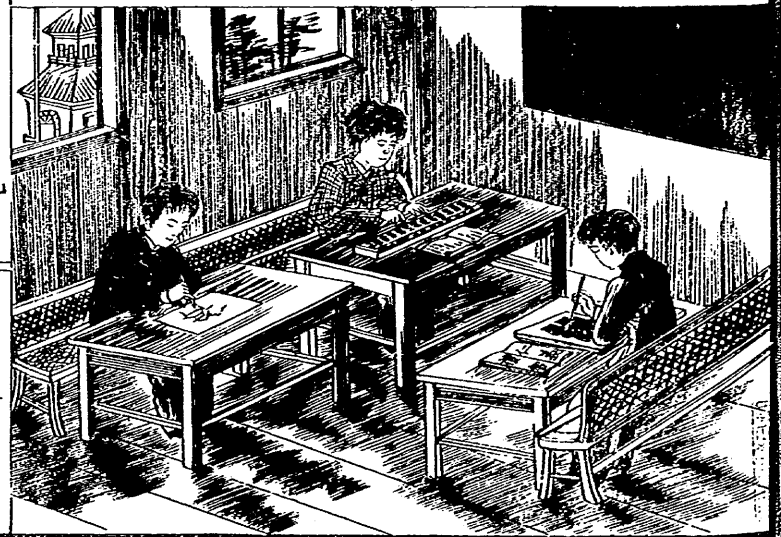
學校ノ器具ハ

机腰掛塗板ノ

類アリコト

サラ丁寧ニ取

アツカフベシ



小片賣本

卷之三

十九

星文館

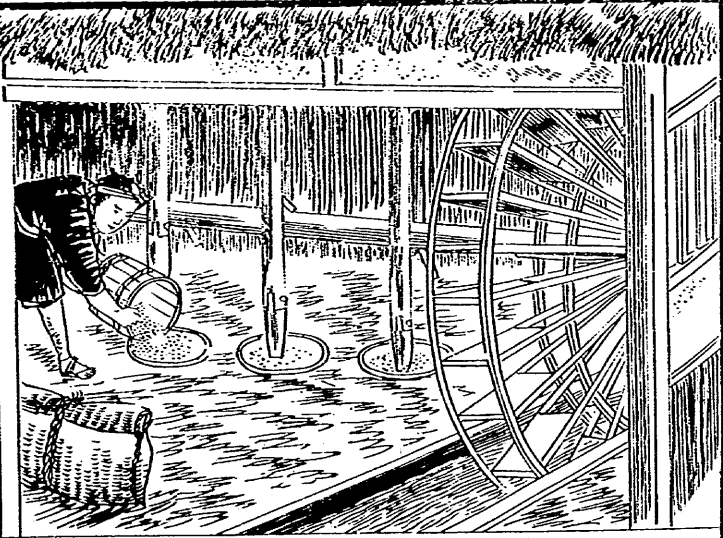
損 勿

○カリソメニハ損ヒケガス  
コト勿レ

第十四課

車ニ水車、人力車、荷車ノ稱アリ  
○水車ハ水ノ力ニヨリテ

人力車 荷車 稱



メグリ○荷車  
ハ荷物ヲノセ  
人力車ハ人ヲ  
ノス○コヽニ  
畫ケルハ水車

ニシテ様々ノ仕掛ヲナセリ

○小屋ノ内ニアマタノ白ヲ

ヨビ礮ヲ据付ケタリ○コレ

ハ米ヲツキ或ハ麥ノ粉ヲ製

スル所ナルベシ

蒸氣船

帆前船

烟

遙

沖

港

來

第十五課

船ニハ蒸氣船アリ、帆前船ア

リ○烟ヲハキテ遙ニ沖ニハ

シルハ、蒸氣船ナリ 帆ヲア

ゲテ港ニ入り來ルハ帆前船

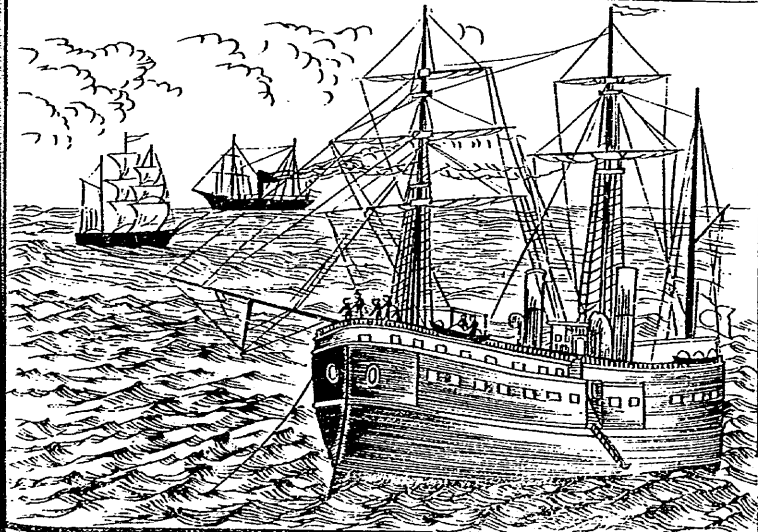
錨 ナリ ○ 錨 ヲ 才

軍艦 ロ シ 帆 ヲ マ キ

其 側面 タ ル 一 ノ 大 ナ

砲門 ル 船 ハ 軍艦 ナ

見 ラ ン 其 側面



甲版 ニ 砲門 ア ル ヲ 見 テ モ 知 ラ ル

軍艦 ル ナリ 又 ソ ノ 甲版 ニ ハ 軍

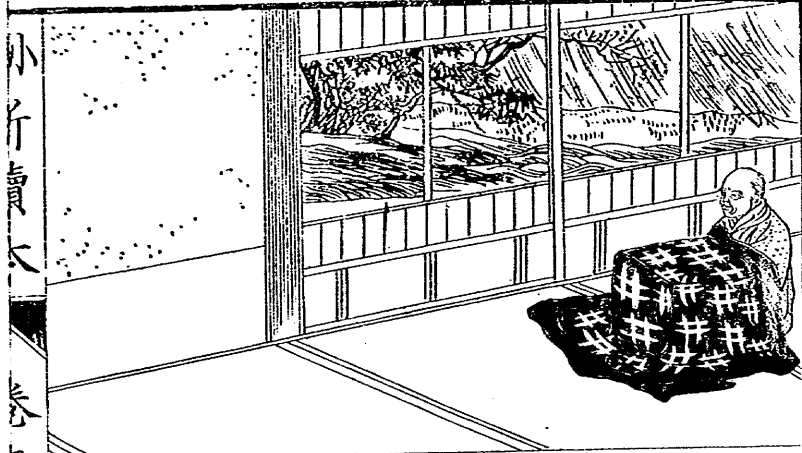
着 服 ヲ 着 ケ タ ル ア マ タ ノ 海軍

海軍兵 兵 ア リ

第十六課

吹 雨 強 咲 散 茂 霜

枯 年 老 身 體 物 事 悟 亦



風ハゲシク吹キ、雨ツヨクフ  
 ル○強キ雨フリテ、河水才ホ  
 ヒニアフル○咲キタル花モ  
 風吹キテ散リ 茂リタル葉  
 モ霜ニアヒテ枯ル○スコヤ

カナル人モ 年老  
 エレバ身才ト口  
 フ○人ハ身體才  
 トロフレバ物事  
 ヲ悟ルモ亦ニ



故 勤 後 悔 及

ブクナルモノナリ 故ニワ  
カキ時勤メ學バザレバ老イ  
テ後悔ルモ及ビガタシ

第十七課

床ノ上ニカサ子タル本ハ厚

床

クシテ其表紙ハ

厚

ウスシ○スベテ

表紙

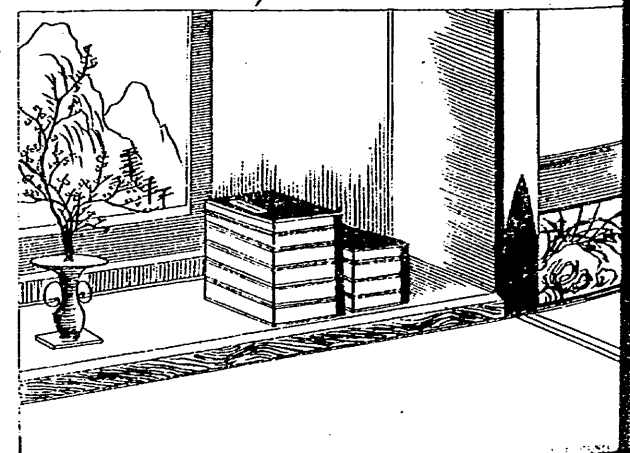
本ハ紙ヲトヂテ

作

作ルナリ○コノ

糸

本ヲトヂタル糸ハキ又糸ナ



絹糸 光澤 衣服 上等 品 織 木綿 温 凡

ラン 絹糸ハツヨクシテ光

澤アリ○ワレクノ衣服モ上

等ノ品ハ絹糸ヲ以テ織レリ

木綿ヲツムギテ織リタル

衣服ハ温ニシテタモチヨシ

美 ○凡衣服ハ美ナランヨリモ

清潔ナルヲヨシトス

學新讀本 卷之三 畢 齋

K120.8

學新讀本卷之三終

明治二十年四月七日版權免許

同 年六月 刻成

定價金八錢五厘

福岡縣士族

編輯人

笠間 益三

福岡縣筑後國三池郡  
橘村七百二十五番地

東京府平民

出版人

叔本七百九

東京日本橋區大傳馬町  
二丁目二十四番地

